

みんなの「郷育カレッジ」 ネクスト 10 年宣言

郷育カレッジ運営委員会



郷育カレッジはこれまでの 10 年間、福津市の生涯学習及び地域の「ひと」「もの」「こと」を生かす活動において、重要な役割を担い、循環型生涯学習システムの特長を生かした活動を続けてきました。

これまでの 10 年間の歩みを振り返り、これからの 10 年をさらに発展、深化できるように、以下のことに取り組んでいくことを、ここに宣言いたします。



平成 25 年 7 月

1. 郷育カレッジの拠点づくり（場所）づくりを目指します！

2. ネットワークづくりを目指します！

- ①コミュニティ・スクール、郷づくり協議会とのネットワーク
- ②郷育カレッジを支える人材※の育成ネットワーク

3. 郷育カレッジ生の興味、関心を引き出す講座づくりを進めます！

- ①福津市民の学習ニーズの把握
- ②講座内容の充実、深化

※この宣言書では、人的資源を地域の貴重な財産としてとらえ、通常「人材」とするとことを「人財」と表記しています。

目 次

1. これまでの10年間の振り返り	1
(1) 郷育カレッジ生が年々増え続けています	
(2) 講座カリキュラムを恒常的に毎年開催してきました	
(3) 学位認定者が確実に増えてきました	
(4) 地域の「ひと」「もの」「こと」を生かして学習講座を展開することができました	
2. 振り返りを通して見えてきたこと	2
3. これからの10年を築くために	2
(1) 郷育カレッジの拠点づくり（場づくり）を目指します！	
(2) ネットワークづくりを目指します	
(3) 郷育カレッジ生の興味、関心を引き出す講座づくりを進めます！	

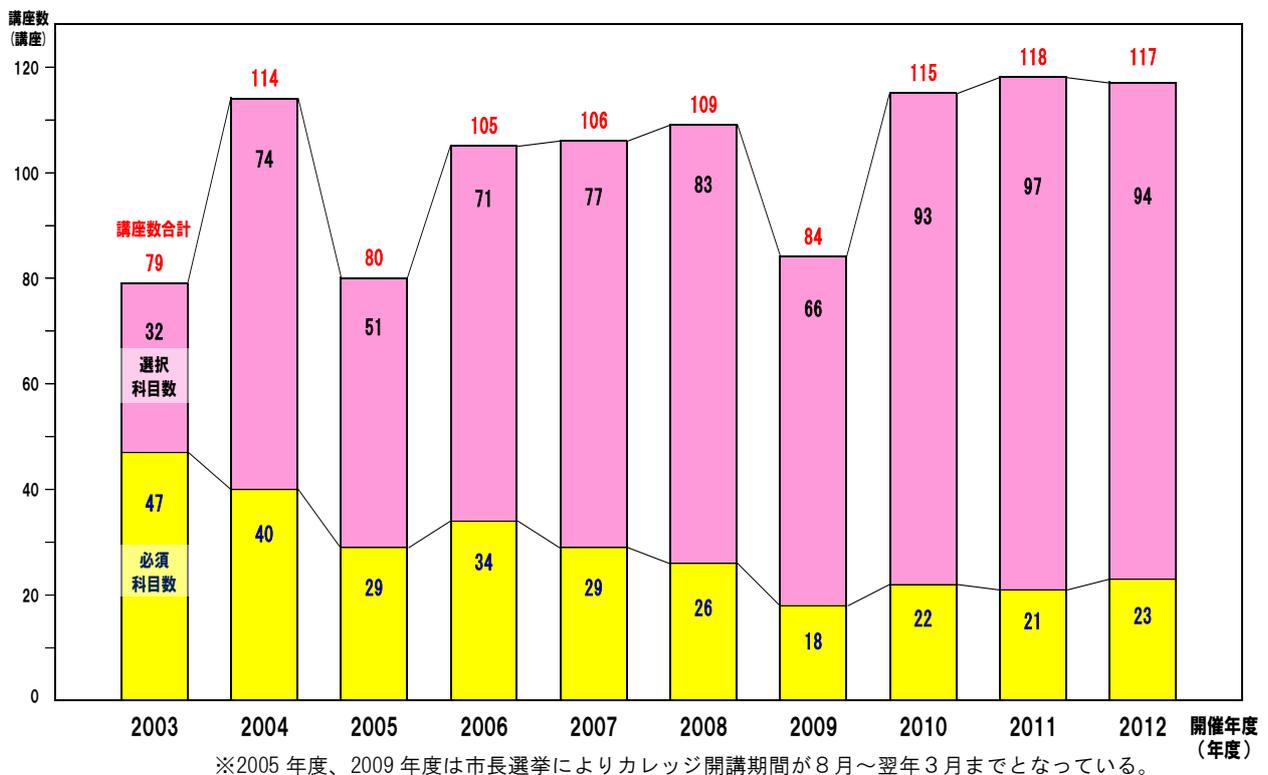
1. これまでの10年間の振り返り

(1) 郷育カレッジ生が年々増え続けています

2003（平成15）年度第1期郷育カレッジ開講時は、郷育カレッジ生204名からスタートし、2012（平成24）年度には1,500人を超えるまでになりました。福津市独自の生涯学習システムが定着してきました。

(2) 講座カリキュラムを恒常的に毎年開講してきました

必須講座、選択講座を合わせて100講座以上を毎年開講し※、郷育カレッジ生の受講ニーズに応えることができたという評価をいただきました。また、公開講座による新規受講生の開拓も着実に進めてきました。



(3) 学位認定者が着実に増えてきました

2012（平成24）年度では、初級郷育スペシャリスト27名、初級郷育ゼネラリスト40名、加えて中級郷育ゼネラリスト16名を輩出することができました。これらの方々は、郷育カレッジの講師登録やボランティア登録をされ、活躍が期待されています。



(4) 地域の「ひと」「もの」「こと」を生かして 学習講座を展開することができました

「津屋崎再発見」、「“向こう三軒両隣り”をもう一度」、コミュニティ・スクールとの連携など、福津市の地域の良さを生かした講座を進めてきました。



2. 振り返りを通して見えてきたこと

幅広く世代を超えた学びの環境づくりや、その学びを生かす循環型生涯学習システムを進化させる必要があります。また、市民の受講ニーズの把握や、コミュニティ・スクール、郷づくり協議会（地域）とのつながりを大切にすることが求められます。

3. これからの10年を築くために

(1) 郷育カレッジの拠点づくり（場づくり）を目指します！

この場所（拠点）へ行けば、だれもが地域の「ひと」「もの」「こと」に関する情報を得ることができます。そこでは、福津市民や郷育カレッジ生と交流ができ、その場所から新しい学びの芽が育ちます。この場所は、学びの中心となり郷育の発信の場ともなります。さらに、郷育を支える郷育サポーターが集う場所にもなり、新しいアイデアや創造的な会話が生まれます。拠点づくりは、ひとづくりになります。

(2) ネットワークづくりを目指します！

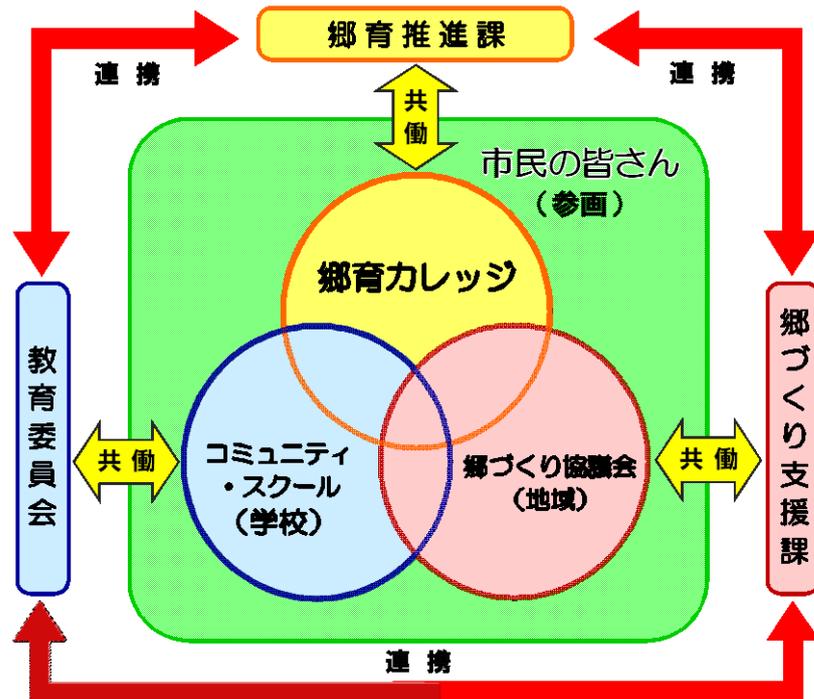
① コミュニティ・スクール、郷づくり協議会とのネットワークを目指します

共働を通して地域との連携を深めていきます。「ひと」を育てるということは、それぞれの共通目標だと思います。みんなが互いに手を携えてネットワークできることは、福津市民の大きな力になります。そのためにも、学校・地域で何が求められているのか、互いに情報を提供したり収集したりしながら進めていきます。

② 郷育カレッジを支える人財（人財育成ネットワーク）を広げます

受講生から講師への育成をさらに充実させ、学んだことを地域で活かしたり関わったりできる人財を育成することで、郷育カレッジ生の自己実現をさらに支援していきます。

加えて、郷育サポーターの自主的な活動を進化させ、郷育カレッジ生の積極的な学習活動を組織的に支援していきます。



(3) 郷育カレッジ生の興味、関心を引き出す講座づくりを進めます！

① 福津市民の学習ニーズの把握を進めます

「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも」の理念を大切に、市民アンケート調査、講座受講後アンケート、福津市内小・中学校聞き取り調査、郷づくり協議会との懇話会及び郷育カレッジ生アンケートなどの調査結果を分析し、学習者のニーズを把握します。

また、郷づくり協議会、コミュニティ・スクール、市役所内他部署などとの情報共有、連絡、調整を図りながら、郷育のねらいに沿った学習内容を提供していきます。

② 講座内容の充実、深化を進めます

福津市だけにある「ひと」「もの」「こと」の学習資源は無限です。この学習資源の発見、発掘が求められます。これらを生かす福津市独自の生涯学習システムの展開をさらに進めます。

発行 郷育カレッジ運営委員会（事務局：福津市地域生活部郷育推進課）
〒811-3304 福岡県福津市津屋崎一丁目7番1号（津屋崎庁舎）
TEL：0940-52-4969 FAX：0940-52-4469
E-mail：goiku@city.fukutsu.lg.jp